

# 安田会長黄綬褒章受章

昨年平成 22 年秋の褒章で、安田会長が黄綬褒章を受章されました。

日経産業新聞の 11 月 2 日に受章のコメントが掲載されました。

引用しますと、安田会長は次のように述べておられます。

「このたび、受章の栄に浴することは望外の喜びです。まだ中食（なかしょく）という言葉が無いころからひたすら食品製造に励んで参りました。とか家庭の味に近づけるべく多くの工夫や努力を積み重ねて約 40 年、こんにちに至っております。

『社団法人日本べんとう振興協会』が前身の『日本べんとう工業協会』設立以来 18 年になることをかんがみますと感無量の想いです。

今回の栄誉は、私個人というよりも、業界の皆さん及び協会に与えられた受章と考えております。これからも、ご家庭の主婦に代行して、家庭料理の味に勝るとも劣らない商品を産み出すように日夜努力を積み重ねて参る所存です。」

ちなみに、同じ日経産業新聞にお掲載された方々は、荒木隆司さん（元トヨタ自動車副社長）、永井庸夫さん（元シチズン時計社長）、番尚志さん（三菱倉庫会長）、豊田周平さん（トヨタ紡織社長）、中埜又佐工門和英さん（ミツカングループ会長兼社長）、山田訓史さん（清水銀行頭取）、更家悠介



町田勝弘農林水産事務次官と農林水産省事務次官室にて

さん（サラヤ社長）など各界で公益に尽くされた方々です。

11 月 12 日、午前農林水産省で伝達式が挙行されて、鹿野農林水産大臣から黄綬褒章の伝達が行われ、午後には皇居で、天皇陛下への拝謁式に臨まれました。

今回の受章は、安田会長の 40 年間の業界発展への貢献が認められたものですが、ご自身で言われているように、中食業界が受けた側面もあろうかと考えられます。今後とも、弊協会としても中食業界の発展に貢献出来るように種々多くの課題に取り組んでまいる所存です。

（専務理事 樋浦憲次記）

22年) 1 1 月 2 日 (火曜日)

**安田 定明氏 (黄、武蔵野会長)**

このたび、受章の栄に浴することは望外の喜びです。まだ中食（なかしょく）という言葉が無いころからひたすら食品製造に励んで参りました。とか家庭の味に近づけるべく多くの工夫や努力を積み重ねて約 40 年、こんにちに至っております。

『社団法人日本べんとう振興協会』が前身の『日本べんとう工業協会』設立以来 18 年になることをかんがみますと感無量の想いです。

今回の栄誉は、私個人というよりも、業界の皆さん及び協会に与えられた受章と考えております。これからも、ご家庭の主婦に代行して、家庭料理の味に勝るとも劣らない商品を産み出すように日夜努力を積み重ねて参る所存です。

荒木 隆司氏 (元トヨタ自動車副社長)

日経産業新聞

秋の褒章 産業界の受章者

喜びの声

このページには、秋の褒章を受章した産業界の代表者たちの写真とコメントが掲載されています。安田定明氏をはじめ、荒木隆司氏、永井庸夫氏、番尚志氏、豊田周平氏、中埜又佐工門和英氏、山田訓史氏、更家悠介氏などの名前が確認できます。